

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

一般社団法人 J A 共済総合研究所

取組概要

取組名：農業を守る取組
実施地域：栃木県那須烏山市、那珂川町
アクティビティ種別：⑩農福連携等の取組
取組形態：直接的貢献 間接的貢献（人的 金銭的 物的・技術的）
取組実施日・期間：2024年6月4日～2025年9月23日

取組詳細

取組の目的・解決したい課題：農業の人手不足という課題の解決により、地域農業の維持・拡大を目指す。

インプット：
✓ 農家の人手不足対応の支援：人員 2.0 人月
✓ 以下の独自資料を地元 J A、農業者、行政、地元社会福祉協議会へ提供
・「農業の人手不足解消に向けた取組支援マニュアル」
・「農福連携の優良事例集」、「援農ボランティアの事例集」
・「農福連携にかかるニーズ喚起資材」、「援農ボランティアにかかるニーズ喚起資材」（農業者向け及び J A 説明用各動画・リーフレット）

アクティビティ：
✓ 援農ボランティア、農福連携のための支援
・地元 J A と農業者、行政、地元社会福祉協議会への資料説明：それぞれ 3 回、1 回、2 回
・地元 J A、福祉事業所との協議：それぞれ 18 回、5 回
・福祉事業所スタッフや福祉事業所利用者の農福連携体験：それぞれ 1 回、1 回
・ J A 共済総合研究所職員の援農ボランティア体験：1 回

今後の展望：
✓ 農福連携については、各作物における作業の細分化を図ることで農作業実施の可能性をさらに農家に訴求するとともに、他福祉事業所への声かけ等により取組の拡大を支援していく。
✓ 援農ボランティアについては、2025 年度の実施農家に加え、今後地域内のイチゴ新規就農者を中心に取組を拡大していく。ボランティアの募集に関しては、行政、社会福祉協議会等との連携により人員募集の範囲を広げていく。

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

その他

J A 共済総合研究所は、農山漁村地域における住民の生命・財産の保障、経済等に関する調査研究活動等を実施することにより、農山漁村地域における住民の生活の安定及び福祉の向上に寄与することを目的に活動している。この目的を達成するため、調査研究の一つとして「農業・暮らしを守る」を掲げ、地域における農家の人手不足対応の伴走支援、社会実装化等に取り組んでいる。

※別紙記載の内容は、申請者による任意記載であり、本証明の範囲外である。